

活動名	マシュマロリバー(★★)	分類	たかめあいプログラム
準備	スポットマーカー(人数より1枚少ない数)	対象	小学生以上
ねらい・効果	解決方法をみんなで共有し、上手にコミュニケーションをとれるようにする。	人数	10人以上
安全配慮事項	スポットマーカーは滑らないものを準備する。	時間	45分程度
内容	指定された距離を、人数より少ない数のスポットを使ってわたるアクティビティです。活動中は一直線に並んでしまうので、前後でコミュニケーションがとりづらく、なかなか意思疎通が思うようにいきません。数少ないスポットをどう利用するか、それを全員が共有して行動に移せたとき、チームがグイッと前進します。		
手順	<p>1 1チーム10人程度のチームをつくる。そのチームで目の前にあるココアの川(バレーボールコートサイドライン(6m)を川幅に見立てて)を、マシュマロ(スポットマーカーを使用、浮島と呼んでもよい)で渡る。マシュマロは1チームにつき人数より1枚少ない数を渡す。</p> <p>2 渡る時のルールを確認する。</p> <p>①マシュマロは、人が乗っているときは動かすことができない。</p> <p>②誰かが触っていないと、流されて溶けてしまい二度と戻ってこない。</p> <p>③渡る時は全員が必ずつながっている(体の一部が触れている)ことが条件となる。(手でも足でも)</p> <p>④どこかが途切れてしまったら最初からやり直し。</p> <p>⑤ココアの川(床)には一切触ることができない。1人でも触ったら全員最初からやり直し。</p> <p>3 20分間のチャレンジを開始する。</p> <p>マシュマロが流されていないか指導者がチェックする。マシュマロが流されても最初からやり直す必要はないが、流されすぎてどうしようもなくなったチームは、一旦リセットするかどうかをみんなで話し合う。(人数の半分の数でも渡ることは可能)</p> <p>4 全員が渡り切れたチームを称賛する。</p>		
言葉がけ例	<p>「コミュニケーションはとれているかな。」</p> <p>「全員の意思(作戦)を共有できているかな。」</p>		
効果的な支援	<p>難易度を以下のようにアレンジできるので、チームで決めてもらう。</p> <p>①スポットの数を増減させる。</p> <p>②ココアの川に触れた人だけスタートに戻り、リスタートするときはみんながつながるまで前に進めないこととする。</p> <p>③1～3人程度目隠しをする。</p> <p>④川の上ではしゃべれないようにする。</p> <p>⑤制限時間または制限回数を設定する。</p>		
備考			